



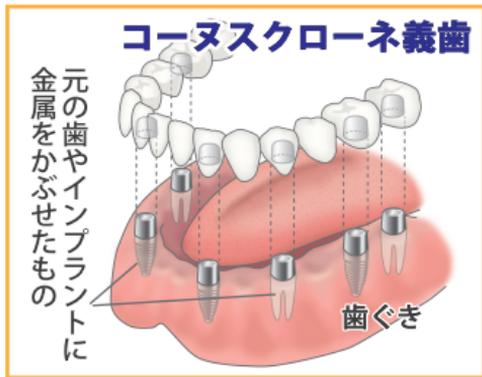
帰ってきた!

埼玉県羽生市 木村歯科医院 HPにてバックナンバー掲載中!!

## ⑬ インプラント専門医の勧めるコーヌスクローネ義歯⑭

新年あけましておめでとうございます。

今や週刊誌やネットに色々な情報があふれており、先日も「歯磨きにむし歯を予防する効果はない、衝撃の事実」という記事を見ました。一般の方がこれを見たら歯磨きの意味がないと思ってしまうのではないのでしょうか? 歯磨きは必要な事なのですが困ったものです。様々な種類の入れ歯がある中で前号まで話してきたコーヌスクローネ義歯は、インプラントが混在しているも歯周病の管



理ができ、食事も快適においしく味わえて噛み応えもあるという入れ歯の最終型と思っております。先日学術大会も開催され、さらに新しく進化したコバルトクロム合金によるコーヌスクローネは、インプラントを中心に考

えてきた専門医の私から見ても今後の主流となる治療方法と考えています。しかしながら、名前の憶えづらさや見たことない構造なので、なかなか理解してもらいにくい治療法の上に、製作に高度な技術と精度が求められる事から対応できる歯科医院が少ないのが現状です。また、世界平均で見

たときに保険診療での治療を相当安く受けられる日本では、やはり治療費の壁が厚く、普及しない要因の一つだと考えます。そんな中、以前テレビ

でこんな場面を見ました。テーピングのように巻いてサポートする商品を紹介する番組に出てきたおばあちゃんが「何て言っただって先が短いんだから早く買って使わなきゃ」と言っていました。世の中の多くの人が「先が無いかから体にお金はかけなくてよい」「直接命に関わらないのであれば安い治療でよい」という風潮がある中、驚きました。食べることも命に関わる事ではないかと思うからです。自然界の動物は戦

いでも歯を無くしたら食べられない!! 死なのです。実際いつ死ぬかは誰にもわかりませんが、「入れ歯が痛くて噛めない」と歯科医院に相談に来て「先が短いから安いので」という事を繰り返し、結果的に何度作り直してもよく噛めない状態を繰り返しているのではないのでしょうか? 保険診療はどうしても限界があり、歯茎の状態によって誰が作ってもピッタリ入る方もいれば、歯科医院を変えて何度作っても合わないという方もいます。歯茎が難しい状態の方が偶然保険診療で快適においしく噛める入れ歯に出合えるというのは、難しいと考えています。詳しく知りたい方は健康講座や無料相談をご利用ください。



**院長の無料相談**  
木村匡司院長がお口の相談に応じます。要予約。

**歯の無料健康講座**

次回は1月14日(土)15時30分から約60分

通話料無料 フリーダイヤル **0120-255-418**